

EXPERIENCE & LIBERAL ARTS

経験は人に学びを与え、学びは人を自由にする。

入 試 案 内

ADMISSIONS
GUIDEBOOK 2026
COLLEGE OF
INDUSTRIAL
TECHNOLOGY
NIHON UNIVERSITY



日本で唯一の生産工学部
日本大学生産工学部

日本大学生産工学部では、受験生のさまざまな興味、ニーズに応える学びを幅広く用意しています。

● この学科で学べる ● 関連が非常に強い ▲ 関連が多い

[illegible][illegible]

C O N T E N T S

日本大学生産工学部で学べること、
できることをチェック! 1
入学者選抜カレンダー 3
入学者選抜日程一覧 5
アドミッション・ポリシー 7

総合型選抜
第1期[課題型][探求型].....9
第2期[授業型].....11

編入学試験
[一般、2・3年次] 12

留学生・帰国生

[外国人留学生選抜 第1期]

[外国人留学生選抜 第2期]13

[帰国生選抜]14

校友粹選拔15

入試に関する Q&A…………… 16

学校推薦型選抜
[指定校制] 17

学校推薦型選抜
[公募制] 18

一般選拔「N全學統一方式第1期」…19

一般選抜「N全学統一方式第2期」..20

一般選法「A個別方式」第1期]..21

船瀬林「A個別方式」第2期 22

帆船设计

[C共通テスト利用方式 第1期]..23

[C共通テスト利用方式 第2期]..24

2025 年度 生産工学部
入試概況 252025 年度 生産工学部
入試データ 272026 年度
入学者納入金／
奨学金制度／特待生 …………… 292024 年度
就職状況 30

2026年度

入学者選抜カレンダー

2025		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026	1月	2月	3月
			オープン キャンパス 7/13(日)	オープン キャンパス 8/3(日)	夏のオープンキャンパスでは 総合型第1期課題型の説明と 課題のフォローアップを実施します。							オープン キャンパス 3/20(金)
総合型選抜 第1期 [課題型]	P09		課題公開 期間	フォローアップ期間		10/1 10/8 出願期間	11/4 合格発表	11/14 手続締切				
総合型選抜 第1期 [探究型]	P10				9/1 ~ 9/8 出願期間	9/25 1次選考(書類審査) 結果発表	11/4 合格発表		12/12 手続締切			
総合型選抜 第2期 [授業型]	P11							11/20 11/27 出願期間	選考日 12/6	12/15 合格発表	12/22 第1回手続締切	3/11 第2回手続締切
編入学試験 [一般、2・3年次]	P12	6/9 編入学後の単位認定に 関する事前確認締切	6/10~7/24 Web登録期間	7/22 ~ 7/25 出願期間	試験 9/5	9/12 合格発表	9/22 第1回手続締切					3/11 第2回手続締切
外国人留学生選抜 第1期	P13				9/12 出願締切日	試験 10/11	10/23 合格発表	11/5 第1回手続締切				3/11 第2回手続締切
外国人留学生選抜 第2期	P13								1/23 出願締切日	試験 2/20	2/27 合格発表	3/11 手続締切
帰国生選抜	P14				9/12 出願締切日	試験 10/11	10/23 合格発表	11/5 第1回手続締切				3/11 第2回手続締切
校友枠選抜	P15				9/12 確認書締切日	9/22 9/29 出願期間	試験 10/11	11/4 合格発表	11/14 手続締切			
学校推薦型選抜 指定校制	P17						11/1 11/6 出願期間	選考日 11/15	12/1 合格発表	12/12 手続締切		
学校推薦型選抜 公募制	P18						11/20 11/27 出願期間	選考日 12/6	12/15 合格発表	12/22 手続締切		
一般選抜 N全学統一方式 第1期	P19				2026年度入学者選抜主な変更点 <総合型選抜> ・第1期を課題型と探究型の2方式とする。従来の第1期を第1期課題型とし、探究型を新規導入する ・第1期課題型の募集人員の変更、書類審査点の内訳変更 ・第1期課題型の基礎学力検査(英語・数学)の廃止 ・第2期を第2期授業型とし、他学部・他大学との併願を可能とする <校友枠選抜> ・基礎学力検査(英語・数学)を廃止し、小論文に変更 ・書類審査点の内訳変更、募集人員の変更 <学校推薦型選抜> ・指定校制の基礎学力チェックの廃止 ・公募制の基礎学力検査を廃止し、小論文に変更 ・公募制の書類審査点の内訳変更、募集人員の変更 <一般選抜> ・N全学統一方式の受験科目について全学科共通とする ・A個別方式の受験科目について全学科共通とする ・A個別方式で外国語試験の英語外部試験スコアを利用可能とする ・A個別方式で複数学科の併願を可とする ・C共通テスト利用方式の受験科目について全学科共通とする <編入学試験> ・実施時期の変更 ※詳細については、各選抜方式のページをご覧ください。			1/5 1/22 出願期間	試験 2/1	2/13 合格発表	2/24 第1回手続締切	3/11 第2回手続締切
一般選抜 N全学統一方式 第2期	P20							1/5 2/25 出願期間		試験 3/4	3/12 合格発表	3/18 手続締切
一般選抜 A個別方式 第1期	P21							1/5 1/22 出願期間	試験 2/2	2/13 合格発表	2/24 第1回手続締切	3/11 第2回手続締切
一般選抜 A個別方式 第2期	P22							1/5 1/30 出願期間	試験 2/9	2/18 合格発表	2/27 第1回手続締切	3/11 第2回手続締切
一般選抜 C共通テスト利用方式 第1期	P23							1/5 1/16 出願期間	試験 1/17~18	2/16 合格発表	2/27 第1回手続締切	3/11 第2回手続締切
一般選抜 C共通テスト利用方式 第2期	P24							1/5 ~ 3/2 出願期間	試験 1/17~18		3/16 合格発表	3/25 手続締切

入学者選抜日程一覧

日本大学生産工学部は、
さまざまな選抜方式を導入し、
多面的に評価・判定をしています。

入学試験区分	出願期間	試験日	試験場	試験教科等	合格発表
総合型選抜 第1期 [課題型]	課題公開期間 7月11日(金)～ 10月 8日(水) 出願期間 10月 1日(水)～ 10月 8日(水)	10月18日(土)	本校 (津田沼 キャンパス)	●書類審査 ●課題 (課題に対する 口頭試問含む) ●面接	11月 4日(火)
総合型選抜 第1期 [探究型]	9月 1日(月)～ 9月 8日(月)	10月18日(土)	本校 (津田沼 キャンパス)	[第1次選考] [第2次選考] ●書類審査 ●面接 ●探究活動 ●探究活動報告書に 報告書 対する口頭試問	11月 4日(火)
総合型選抜 第2期 [授業型]	11月20日(木)～ 11月27日(木)	12月 6日(土)	本校 (津田沼 キャンパス)	●書類審査 ●模擬授業 及び授業内課題 ●面接	12月15日(月)
編入学試験 [一般、2・3年次]	事前確認締切 6月 9日(月) Web登録期間 6月10日(火)～ 7月24日(木) 出願期間 7月22日(火)～ 7月25日(金)	9月 5日(金)	本校 (津田沼 キャンパス)	●学力試験 (英語・数学) ●口頭試問及び面接	9月12日(金)
外国人留学生 選抜 第1期	出願締切日 9月12日(金)	10月11日(土)	本校 (津田沼 キャンパス)	●基礎学力検査 (英語・数学) ●作文 (日本語) ●面接	10月23日(木)
外国人留学生 選抜 第2期	出願締切日 1月23日(金)	2月20日(金)	本校 (津田沼 キャンパス)	●日本留学試験 (P13 参照) ●面接	2月27日(金)
帰国生選抜	出願締切日 9月12日(金)	10月11日(土)	本校 (津田沼 キャンパス)	●基礎学力検査 (英語・数学) ●作文 (日本語) ●面接	10月23日(木)
校友枠選抜	確認書締切日 9月12日(金) 出願期間 9月22日(月)～ 9月29日(月)	10月11日(土)	本校 (津田沼 キャンパス)	●書類審査 ●小論文 ●面接	11月 4日(火)
学校推薦型選抜 指定校制 [普通科／専門学科・総合学科]	11月 1日(土)～ 11月 6日(木)	11月15日(土)	本校 (津田沼 キャンパス)	●書類審査 ●小論文 ●面接	12月 1日(月)
学校推薦型選抜 公募制	11月20日(木)～ 11月27日(木)	12月 6日(土)	本校 (津田沼 キャンパス)	●書類審査 ●小論文 ●面接	12月15日(月)

入学試験区分		出願期間	試験日	試験場	試験教科等	合格発表
一般選抜	N全学統一方式 第1期 試験会場は全国 19 会場。 1 回の試験で複数の学部・ 学科を併願可能。	出願期間 1月 5日(月)～ 1月22日(木)	2月 1日(日)	予定試験場 札幌、仙台、郡山、 つくば、佐野、高崎、 千葉、東京、横浜、 湘南、新潟、長野、 三島、名古屋、 大阪、広島、福岡、 長崎、宮崎	●学力試験 3教科 3科目 (P19 参照)	2月13日(金)
	N全学統一方式 第2期 試験会場は 4 会場。 1 回の試験で複数の学部・ 学科を併願可能。	出願期間 1月 5日(月)～ 2月25日(水)	3月 4日(水)	予定試験場 郡山、千葉、 東京、湘南	●学力試験 3教科 3科目 (P20 参照)	3月12日(木)
	A個別方式 第1期 勉学意欲とチャレンジ 精神旺盛な学生を選抜。 試験会場は全国 15 か所！	出願期間 1月 5日(月)～ 1月22日(木)	2月 2日(月)	津田沼（本校）、 札幌、仙台、水戸、 高崎、大宮、東京、 横浜、新潟、長野、 静岡、名古屋、 大阪、広島、福岡 (全国 15 会場)	●学力試験 3教科 3科目 (P21 参照)	2月13日(金)
	A個別方式 第2期 高得点の2教科を 合否判定に採用。 試験会場は全国 15 か所！	出願期間 1月 5日(月)～ 1月30日(金)	2月 9日(月)	津田沼（本校）、 札幌、仙台、水戸、 高崎、大宮、東京、 横浜、新潟、長野、 静岡、名古屋、 大阪、広島、福岡 (全国 15 会場)	●学力試験 3教科 3科目 (P22 参照)	2月18日(水)
	C共通テスト 利用方式第1期 大学入学共通テストを利用 した試験です。2 次試験 などは課さず、共通テスト の得点で合否を判定します。	出願期間 1月 5日(月)～ 1月 16日(金)	1月17日(土) 1月18日(日)	大学入試センターが 指定する試験場	●大学入学 共通テスト 3教科 3科目 (P23 参照)	2月16日(月)
	C共通テスト 利用方式第 2 期 大学入学共通テストを利用 した試験です。2 次試験 などは課さず、共通テスト の得点で合否を判定します。	出願期間 1月 5日(月)～ 3月 2日(月)	1月17日(土) 1月18日(日)	大学入試センターが 指定する試験場	●大学入学 共通テスト 3教科 3科目 (P24 参照)	3月16日(月)

アドミッション・ポリシー

●生産工学部アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

生産工学部では、日本大学教育憲章に則り、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく能力を有し、社会に貢献できる人材を育成します。このため本学部では、高等学校課程までに修得した知識・教養・倫理観を基に、以下に示す「求める学生像」を理解して意欲的に学修を進めていくことのできる者を求めています。

求める学生像

- ① 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。
や振り返ることの必要性を理解した上で、経営や生産管理ができる技術者になろうとする人。
なお、本学部に入学を志す者は、「求める学生像」を理解して受験していると判断し、入学者選抜では、学力考査等により、4年間の学修に必要な知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を評価します。
- ② 問題発見及びその解決のために、必要な情報を収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。
- ③ グループやチームをととして自己を高め、さらに挑戦すること

●各学科アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）「求める学生像」

マネジメント 工学科

- (1) 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもってマネジメントの視点から社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。
- (2) 問題発見及びその解決のために、マネジメントに関わる情報を収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。
- (3) グループやチームをととして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、生産工学と経営・管理能力を駆使し、新しいことに果敢に挑戦する人。

環境安全 工学科

- (1) 豊かな知識・教養を身につけ、高い倫理観をもって、地球環境問題の解決に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。
- (2) 問題発見及びその解決のために、必要な情報を収集・分析し、グローバルな視点に立ち、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。
- (3) グループやチームでの協働をととして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、地球環境を守ることを尊重した経営や生産管理ができる技術者になろうとする人。

創生デザイン 学科

- (1) 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。すなわち、社会や環境の動向に深い関心を持ち、工学知識や技術および技法をもってこれに貢献する意欲がある人。
- (2) ニーズ発見から問題解決までに必要な情報の収集と分析を通してさまざまな領域を関連付けて考え、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、わかりやすく表現しようと努力する人。
- (3) グループやチームをととして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、「人との」「人とこと」の理想的な関係を築くことに強い関心を持ち、この問題解決に向けた新しい提案を生み出そうとする人。

機械工学科

- (1) 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、機械に深い興味を持ち、ものづくりに夢と情熱をそそぐ意思がある人。
- (2) 問題発見及びその解決のために、筋道を立てて物事を考え、その過程と結果を的確に言葉で表現する素養のある人。
- (3) 知的好奇心が旺盛で、チャレンジ精神に富み、グループやチームをととして自己を高め、経営や生産管理ができる機械技術者になろうとする人。

電気電子 工学科

- (1) 電気電子工学科での履修に必要な基礎学力を有する人。
- (2) 電気電子情報通信に興味があり、ものづくりを指向し、経営・生産管理などに興味を持ち、将来、電気電子情報通信の技術者として社会に貢献することを目指す人。
- (3) 具体的な目標をたて、その目標達成に向けて自ら考え、自ら道を開く能力を有する人。
- (4) 他者と協働して問題解決に当たり、リーダーシップを発揮し、自らをも高める努力をする人。
- (5) 高い倫理観と道徳観を持ち、社会性と協調性を有する人。

土木工学科

- (1) 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって、土木工学により社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。
- (2) 問題発見及びその解決のために、必要な情報を収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。
- (3) グループやチームでの活動をとおして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、経営や生産管理ができる技術者になろうとする人。

建築工学科

- (1) 住居・建築・都市・地域環境に深い興味を持ち、社会に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に取り組むことができる人。
- (2) 観察力・表現力・対話力・創造力を有し、問題解決能力・応用能力の基盤となる知識や技術を修得し、自ら表現しようと努力する人。
- (3) 社会性・協調性を有し、ボランティア・コミュニティ活動、各種コンクールなどに積極的に挑戦する意欲がある人。
- (4) グループやチームをととして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、建築における経営や生産管理ができる技術者になろうとする人。

応用分子 化学科

- (1) 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。
- (2) 応用分子化学科での履修に必要な基礎学力を有し、問題発見及びその解決のために、必要な情報を収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。
- (3) グループやチームをととして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、経営や生産管理ができる化学技術者になろうとする人。

数理情報 工学科

- (1) 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって情報化社会に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。
- (2) 問題発見及びその解決のために、必要な情報を数理工学、情報工学、メディアデザイン工学を活用し、収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。
- (3) グループやチームをととして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、経営や生産管理ができる情報処理技術者になろうとする人。

要 旨

本校（津田沼キャンパス）で試験を行います。選考方法の各項目に基準を設けて可否が決定します。
高等学校卒業程度認定試験合格者や社会における経験を経た後に、大学で学びたい人たちの出願も可能です。

第1期は7月上旬より募集要項を学部HPに掲載します。また、7月13日・8月3日のオープンキャンパスにおいても配付します。第2期は10月中旬にHPからダウンロードできるようにします。

志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

総合型選抜 第 1 期【課題型】

専願タイプ

日 程	募集人員
課題公開期間	7月11日(金)～10月 8日(水) マネジメント工学科……17 土木工学科 ……………22 環境安全工学科…………14 建築工学科 ……………23 創生デザイン学科………15 応用分子化学科 ……… 17 機械工学科 …………… 23 数理情報工学科 ……… 17 電気電子工学科 ……… 20
出願期間	10月 1日(水)～10月 8日(水)
選考日	10月18日(土)
合格発表	11月 4日(火)
試験場	本校（津田沼キャンパス）
入学手続期間	11月 4日(火)～11月14日(金)

出願要件

次の要件をすべて満たす者
① 本学部(学科)を第一志望とし、合格した場合は本学部(学科)に入学することを確約できる者ことを確約できる者
② 志望学科のアドミッションポリシーについて、オープンキャンパス等に参加して説明を受けるか、募集要項やホームページの当該情報を閲覧し、これを理解した上で出願書類を提出できる者

選考方法

●書類審査（出身学校調査書等の評価）【配点100点】
※次の2項目の合計点を書類審査点とします。・「全体の学習成績の状況」の値：配点50点・出身学校調査書等（「全体の学習成績の状況」を除く提出書類の各項目について総合的に評価）：配点50点
●課題（課題に対する口頭試問含む）【配点100点】
●面接【配点100点】
※面接は課題に対する口頭試問も実施。

総合型選抜第 1 期【課題型】の流れ

01	課題公開	7月11日(金)～10月8日(水)
02	オープンキャンパス	7月13日(日)、8月3日(日)(参加は任意) 各学科の理解を深めてもらうことができるオープンキャンパスにおいて、志望理由書等の出願書類を配布します。(出願書類はホームページでも入手可能) また8月3日のオープンキャンパスでは、総合型選抜第1期課題型において出題する課題のフォローアップ企画を行います。 ※フォローアップ企画への参加は任意です。またフォローアップへの参加有無が、出願要件や可否判定に関わることは一切ありません。 ※フォローアップ企画の内容は、課題と共に公開します。
03	願書郵送	出願期間10月1日(水)～10月8日(水)必着 総合型選抜の出願に際しては、学科のアドミッション・ポリシー（P07～P08を参照）を理解したうえで出願書類を提出することが必要です。なお、高等学校長の推薦書は必要ありません。 【提出書類】 ◎出願確認票 ◎出身学校調査書等 ◎志望理由書 ◎資格・受賞歴等一覧表（資格・受賞歴がある場合のみ） ◎課題
04	試 験	10月18日(土) ◎課題（課題に対する口頭試問含む） ◎面接
05	合格発表	11月 4日(火)

※可否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。
※合格基準に達しない場合には、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

総合型選抜 第 1 期【探究型】

併願タイプ

日 程	募集人員
出願期間	9月 1日(月) ～ 9月 8日(月)
選考日	第一次選考（書類選考） 結果発表 9月25日(木) 第二次選考（面接）10月18日(土)
合格発表	11月 4日(火)
試験場	本校（津田沼キャンパス）
入学手続期間	11月 4日(火) ～ 12月12日(金)

出願要件

本学部(学科)への入学を強く志望し、志望学科のアドミッション・ポリシーを理解した上で出願書類を提出できる者。
※探究活動は、授業、課題研究、部活動、委員会活動、課外活動、自主活動など、活動の形式や内容は問いません。

選考方法

1 書類 【配点100点】
2 探究活動報告書 【配点100点】
3 面接 【配点100点】

●第一次選考（書類審査）
以下の内容により、第二次選考対象者を選考します。
① 書類（以下2項目の合計点）
・「全体の学習成績の状況」の値 50点
・出身学校調査書等（「全体の学習成績の状況」以外提出書類の各項目について総合的に評価） 50点
② 探究活動報告書（50点）
○第一次選考結果発表日 9月25日(木)

●第二次選考（面接審査）10月18日(土)
以下の内容により、第二次選考を行い、第一次選考・第二次選考の結果により合格者を総合的に判定します。
・探究活動報告書に対する口頭試問（50点）
・面接（100点）

総合型選抜

Q&A

Q 「専願タイプ」と「併願タイプ」の違いは？

A

総合型選抜では「専願タイプ」と「併願タイプ」の2種類があり、「専願タイプ」は本学部(学科)を第一志望として、合格した場合は必ず入学することを確約できる方が受験できます。また、「併願タイプ」は他大学や他学部との併願が可能です。

Q 一括手続きと2段階手続きの違いは？

A

入学の手続きは、入学時納入金（100万円）の納入が必要となりますが、2段階手続きが可能な方式の場合、一括で納入するか、入学金（26万円）と入学金以外（授業料・施設設備資金等の合計74万円）の2段階で納入するかを選択することができます。

Q 総合型第1期（探究型）の第一次選考（書類審査）は、来校する必要がありますか？

A

書類選考のため、来校の必要はありません。第一次選考を通過した方は、第二次選考において生産工学部津田沼キャンパスへ来校いただきます。

要 旨

2・3 年次ともに本校（津田沼キャンパス）で行います。編入学を志す人はめざす分野への理解を深めるとともに、過去の出題問題を調べたり、一定時間内に解答する練習を行っておくといいいでしょう。

6 月上旬より募集要項を学部HPに掲載します（詳しくは WEB 検索「生産工編入」でご確認ください）。

志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

日 程

編入学後の 単位認定に関する 事前確認締切	6 月 9 日(月)
Web 登録期間	6月10日(火)～7月24日(木)
出願期間 (出願書類提出期間)	7月22日(火)～7月25日(金)
試験日	9 月 5 日(金)
合格発表	9 月 12 日(金)
試験場	本校 (津田沼キャンパス)
入学手続締切	第 1 回 2025年 9 月22日(月) 第 2 回 2026年 3 月 11 日(水)

募集人員

若干名

※在籍者数の状況により、学科・編入学年次によっては編入学試験を実施しない場合があります。

選考方法

●学力試験（英語・数学）

【試験時間：合わせて120分／配点各100点 合計 200点】

●口頭試問及び面接【配点100点】

※可否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。
※合格基準に達しない場合には、学科によっては合格者がいない場合があります。

出願資格

- ① 大学卒業者（2026年3月卒業見込者を含む）
 - ② 2年次に編入を希望する者は大学に1年以上在学した者（退学者及び 2026年3月、1 年次修了見込者を含む）
 - ③ 3年次に編入を希望する者は大学に2年以上在学した者（退学者及び 2026年3月、2 年次修了見込者を含む）
 - ④ 短期大学卒業者（2026年3月卒業見込者を含む）
 - ⑤ 高等専門学校卒業者（2026年3月卒業見込者を含む）
 - ⑥ 専修学校専門課程の修了者で次の条件を満たす者
 - a: 修業年限 2 年以上
 - b: 総授業時間数1,700時間以上（2026年3月修了見込者を含む）
- ※在学年数に休学期間は含みません。

2024・2025年度第2期
模擬授業テーマ（参考）

2024年度	2025年度
機械工学科 電気電子工学科 土木工学科 建築工学科 応用分子化学科 マネジメント工学科 数理情報工学科 環境安全工学科 創生デザイン学科	実施なし 電気抵抗の測定実験 自然災害の原因と対策 材料からみる建築デザイン 実施なし 来客数のデータ分析 順序機械とフリップフロップ 実施なし 社会に潜む問題の発見と解決アイデアの提案
	物体の運動の公式を導出する 実施なし 水災害に関する減災対策について 鉄筋コンクリートの構造設計 身近でのプラスチック（高分子化合物）の使い方と求められる環境への配慮 来客数のデータ分析 分枝限定法を用いたナンバープレースの解法 宇宙からの環境の可視化 社会に潜む問題の発見と解決アイデアの提案

※模擬授業では、大学教員による授業を受験者が受講し、受講姿勢や、授業内容に関する課題・演習・小テスト等、様々な観点から評価を行います。（実施内容や評価方法等は、学科により異なります。）
※授業内課題には、高等学校等までの基礎的な内容が含まれる場合があります。

出願資格 次の①～③のいずれかに該当する者。

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2026年3月卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（高等専門学校第3 年次修了者等）及び2026年3月修了見込みの者。
- ③ 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び 2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者（学校教育法施行規則第 150 条）。
 - (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - (4) 文部科学大臣の指定した者。
 - ・外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル（GCEA レベル2科目以上で E 評価以上を有している方が対象）、国際Aレベル（国際Aレベル 2 科目以上で E 評価以上を有している方が対象）、欧州バカロレア資格を保有する者。
 - ・国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者。
 - ・その他
 - (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び2026年3月31日までに18 歳に達する者。
 - (6) 18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者。

編入学試験

Q&A

Q

編入学でJABEE 認定コースを希望できますか？

A

土木工学科（JABEE 認定学科）、建築工学科（JABEE 認定学科）、応用分子化学科の国際化学技術者コース（JABEE 認定コース）、数理情報工学科のコンピュータサイエンスコース（J A B E E 認定コース）に編入学を希望される方は、出願の前に必ず教務課入試センターにお問い合わせください。

Q

編入学する際、コースは選べますか？

A

学科・編入学年次等により希望に沿えない場合があります。出願の前に必ず入試センターにお問い合わせください。

Q

編入学前に取得した単位はどの程度認定されますか？

A

生産工学部で開講している授業科目に相当する科目の範囲内で単位を認定します。

※卒業するためには、3 年次に編入学した者は、修業年限は最低 2 年とし、在学年数は6 年を超えることができません。2 年次に編入学した者は、修業年限は最低 3 年とし、在学年数は 7 年を超えることができません。また、在籍する学年よりも上級学年に設置されている授業科目を履修することはできません。

Q

試験に向けて、どのような対策をしたらよいですか？

A

編入学を志す人はめざす分野への理解を深めるとともに、一定時間内に解答する練習を行っておくといいいでしょう。また口頭試問及び面接では、筆記試験では審査できない本人の意欲や人柄についての質問をします。専門分野に関する質問や編入学してから学びたいことなどを聞くことが多いようです。

要 旨

外国籍を有し、定めた項目に該当する人が受験できます。

外国人留学生選抜 第 1 期		
日 程		募集人員
出願締切日	2025年 9月 12日 (金)	若干名
選考日	2025年 10月 11日 (土)	選考方法
合格発表	2025年 10月 23日 (木)	●基礎学力検査 (英語・数学) 【検査時間：合わせて120分／配点各100点 合計200点】
試験場	本校 (津田沼キャンパス)	●作文 (600字以内 (日本語による記述)) 【試験時間：60分／A・B・C・D・E 評価】
入学手続締切	第 1 回 2025年 11月 5日 (水) 第 2 回 2026年 3月 11日 (水)	●面接 [A・B・C・D 評価] ※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。 ※合格基準に達しない場合には、学科によっては合格者がいない場合があります。

外国人留学生選抜 第 2 期		
日 程		募集人員
出願締切日	2026年 1月 23日 (金)	若干名
選考日	2026年 2月 20日 (金)	選考方法
合格発表	2026年 2月 27日 (金)	■マネジメント工学科、環境安全工学科、創生デザイン学科、数理情報工学科 ●日本留学試験 (日本語 450点、数学<コース 2 > 200点、理科< 2 科目自由選択 > 200点) ●面接 [A・B・C・D 評価] ■機械工学科、電気電子工学科、土木工学科、建築工学科 ●日本留学試験 (日本語 450点、数学<コース 2 > 200点、理科<物理、ほか 1 科目自由選択 > 200点) ●面接 [A・B・C・D 評価] ■応用分子化学科 ●日本留学試験 (日本語 450点、数学<コース 2 > 200点、理科<化学、ほか 1 科目自由選択 > 200点) ●面接 [A・B・C・D 評価] ※日本留学試験利用可能回 2025年 6月、2025年 11月のいずれか 1 回 (全学科) ※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。 ※合格基準に達しない場合には、学科によっては合格者がいない場合があります。
試験場	本校 (津田沼キャンパス)	
入学手続締切	2026年 3月 11日 (水)	

出願資格	
外国籍を有する者で、次の①～⑦のいずれかに該当する者。	
① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。なお、12 年間の学校教育の課程に日本の教育制度に基づく学校での在籍期間が含まれる場合は、中学校・高等学校あわせて通算 3 年以内の者の出願を認める。また、日本の小学校での在籍については年数を問わない。	④ 外国における、12 年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者で 2026 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの。
② 外国において、指定された 11 年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程 (文部科学省サイト参照) を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。なお、11 年間の学校教育の課程に日本の教育制度に基づく学校での在籍期間が含まれる場合は、中学校・高等学校あわせて通算 3 年以内の者の出願を認める。また、日本の小学校での在籍については年数は問わない。	⑤ 外国における、12 年未満の課程修了相当の学力認定試験に合格し、さらに文部科学大臣が指定する準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者で 18 歳に達したもの及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者で 18 歳に達するもの。
③ 外国において、学校教育における 12 年未満の課程を修了し、さらに文部科学大臣が指定する準備教育課程又は研修施設の課程等を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。	⑥ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル (GCEA レベル 2 科目以上で E 評価以上を有している方が対象)、国際 A レベル (国際 A レベル 2 科目以上で E 評価以上を有している方が対象)、欧州バカロレア資格を保有する者。
	⑦ 国際的な評価団体 (WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS) の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者。 ※上記のほか、詳細については、学務部入学課 (03-5275-8311) へお問い合わせください。 ※出願にあたっては日本大学 HP の外国人留学生選抜情報ページより「募集要項」をダウンロードのうえ、必ずご確認ください。

要 旨

日本国籍を有する者のほか、日本における在留資格「永住者」を有する者又は特別永住者で、定めた項目に該当する人が受験できます。

帰国生選抜		
日 程		募集人員
出願締切日	2025年 9月 12日 (金)	若干名
選考日	2025年 10月 11日 (土)	選考方法
合格発表	2025年 10月 23日 (木)	●基礎学力検査 (英語・数学) 【検査時間：合わせて120分／配点各100点 合計200点】
試験場	本校 (津田沼キャンパス)	●作文 (600字以内 (日本語による記述)) 【試験時間：60分／A・B・C・D・E 評価】
入学手続締切	第 1 回 2025年 11月 5日 (水) 第 2 回 2026年 3月 11日 (水)	●面接 [A・B・C・D 評価] ※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。 ※合格基準に達しない場合には、学科によっては合格者がいない場合があります。

出願資格	
日本国籍を有する者のほか、日本における在留資格「永住者」を有する者又は特別永住者で、次のいずれかに該当するもの。	
① 外国において、学校教育における 12 年の課程のうち、当該外国の学校教育制度において位置付けられた高等学校に対応する学校の課程に、最終学年を含めて 2 年以上継続して在籍し、2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに卒業又は卒業見込みの者。	③ 国際的な評価団体 (WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS) の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者。
② 外国において指定された 11 年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程 (文部科学省サイト参照) に、最終学年を含めて 2 年以上継続して在籍し、2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに卒業又は卒業見込みの者。	④ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル (GCEA レベル 2 科目以上で E 評価以上を有している方が対象)、国際 A レベル (国際 A レベル 2 科目以上で E 評価以上を有している方が対象)、欧州バカロレア資格を保有する者で、それらの認定証書を取得できる日本国外にある学校に最終学年を含めて 2 年以上継続して在籍し、資格取得後の経過年数が出願時までに 1 年未満である者。
※上記のほか、詳細については、学務部入学課 (03-5275-8311) へお問い合わせください。 ※出願にあたっては日本大学 HP の帰国生選抜情報ページより「募集要項」をダウンロードのうえ、必ずご確認ください。	

外国人留学生選抜第 1 期・帰国生選抜 過去の作文のテーマ

2024年度

あなたにとって「心を豊かにするもの」や「感動したできごと」は何ですか。具体的な例をあげながら述べてください。

2025年度

あなたのこれまでの人生の中で自分自身に「金メダル」を贈るとしたら、それはどのようなことに対してですか。その対象と理由を述べてください。

校 友 枠 選 抜

出願書類の入手方法

要 旨

大学入学資格を有し、本学への入学を第一志望とする人で、本学部が定めるいずれかの資格に該当する校友の子又は孫（2親等内直系血族）である人は、この試験を受けることができます。書類審査、小論文、面接で可否が決定します。

7月上旬より募集要項を学部HPに掲載します（詳しくは WEB 検索「生産工校友枠」でご確認ください）。

志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

日 程

出願資格 確認書締切日	9月12日(金) ※出願時に必要となります。
出願期間	9月22日(月)～9月29日(月)
選考日	10月11日(土)
合格発表	11月 4日(火)
試験場	本校（津田沼キャンパス）
入学手続締切	11月14日(金)

募 集 人 員

各学科合わせて9名

選 考 方 法

●書類審査（出身学校調査書等）【配点100点】

※次の2項目の合計点を書類審査点とします。・「全体の学習成績の状況」の値：配点50点・出身学校調査書等（「全体の学習成績の状況」を除く提出書類の各項目について総合的に評価）：配点50点

●小論文（600字以内で記述）【試験時間 60分／配点 100点】

●面接【配点100点】

※高等学校長の推薦書は必要ありません。

※合格基準に達しない場合には、合格者が募集人員に満たない場合があります。

※可否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。

出願資格 次の①及び②をすべて満たす者。

- ① 大学入学資格を有し、本学への入学を第一希望とする者で、次の（ア）～（エ）のいずれかに該当する校友の子又は孫（法定血族を含む2親等内直系血族）である者。ただし、法定血族の場合は、大学入学年度の3年前の4月1日以前に養子縁組をしていること。
- （ア）以下に示す、学校法人日本大学寄附行為施行規則第7条に規定する「学校法人日本大学が設置する学校」を卒業または修了した者。

学校法人日本大学が設置する学校

●日本法律学校 ●高等工学校及び工業専門学校 ●東洋歯科医学校及び歯科医学校 ●東京獣医学校 ●専門学校令による専門学校、専門部、高等師範部、高等専攻科及び師範専修科 ●東京高等獣医学校及び東京獣医畜産専門学校 ●専門学校令による大学 ●大学令による大学及び予科、大学院及び選科 ●学校教育法（新学制）による大学、大学院及び短期大学

- （イ）学校法人日本大学が設置する学校に勤務を有する専任教職員または専任教職員であった者。
- （ウ）学校法人日本大学の役員または役員であった者。
- （エ）学校法人日本大学の特別附属・準付属校を設置する法人に勤務を有する専任教職員または専任教職員であった者。ただし、特別附属・準付属校を設置する法人は、2025年4月1日現在のものとする。
- ② 本学部（学科）を第一志望とし、合格した場合は本学部（学科）に入学することを確約できる者。

校 友 枠 選 抜

Q&A

Q

出願資格確認書とは何ですか？

出願資格を確認するため、本部校友会事務局へ送り、証明を受ける書類です。締切日が出願の前ですのでご注意ください。

A

Q

出願資格の「法定血族を含む2親等内直系血族」とは、どこまでを指しますか？

受験生の祖父母、父母のことを指します。兄弟・姉妹・おじ（伯父・叔父）・おば（伯母・叔母）、いとこ（従兄・従弟・従姉・従妹）などは含まれません。

A

よくある質問にお答えします。

入試に関する

Q&A

生産工学部には 女子も入学していますか？

女子の理工系大学への進学率は年々高まっています。なかでも、日本大学生産工学部は、在籍学生の約17%を占め、比較的女子学生が多いことが特徴です。すべての学科に女子が入学していますが、特に多いのは建築工学科、応用分子化学科、創生デザイン学科です。人数はP28を参照してください。

入学後の勉強に ついていけるか心配です。

入学者には、学力に応じてe-ラーニング及び、入学前数学補習集中授業など大学入学前に高校の学習内容を学び直す機会を設けています。また、入学後に学修上の不安がある場合は、アカデミックアドバイザールームで担当スタッフに相談することができます。

入学手続きの方法について 教えてください。

WEB出願の方式では、WEB上での合格発表後に「マイページ」から入学手続きを行うようになります。編入学試験のみ「合格通知書」とともに「入学手続要項」を送付します。入学手続期間終了後の入学手続は認められませんので充分注意してください。

遠隔地なので、宿泊施設があれば 教えてほしいのですが？

生産工学部津田沼校舎試験場付近には、次の宿泊施設があります。なお、宿泊料金などの詳細については各宿泊施設に直接お問い合わせください。

このほかにも宿泊施設がありますので、市販の宿泊ガイドなどを参照してください。

宿泊施設名	最寄り駅
ホテルメッツ津田沼	J R 津田沼
ホテルメッツ船橋	J R 船橋
ベッセルイン八千代勝田台駅前	京成勝田台
ホテルドエル	京成勝田台
ウィンストンホテル・ユーカリ	京成ユーカリが丘
メイプルイン幕張	J R 幕張本郷
ベッセルイン京成津田沼駅前	京成津田沼

アパートを借りて、 一人暮らしをしようと思っています。 キャンパス周辺の家賃は どのくらいですか？ また生活環境はどんな様子ですか？

広さによって変わりますが、学生のほとんどは1K～2K程度の部屋を借りているようです。家賃は1Kで3万円前後～6万円程度。アパートか、マンションかによっても多少違いがあるようです。また、京成大久保駅近くには大久保商店街が、実習駅近くには実習商店街があり、生活するのにとても便利です。JR津田沼駅周辺には、各種大型ストアがそろっています。詳しくはホームページの「周辺情報」をご覧ください。

一般選抜で2つ以上の学科を 併願することはできますか？

「A方式」「N方式」「C方式」ともに、同一試験で複数の学科の併願が可能です。

実家が遠いので学生寮に 入りたいのですが。

生産工学部独自では学生寮を用意しておりません。日本大学の学生寮はホームページをご覧ください。生産工学部では利便性を考慮し、外部と連携しホームページでキャンパス周辺のアパート・学生会館等の空室情報を提供しております。詳しくはホームページの「アパート・学生寮」をご覧ください。

学校見学はできますか？

平日、土曜日午前中のほか、祝日のうち授業実施日に学校見学が可能です。見学等の内容によっては申込みが必要となるため、生産工学部ホームページの入試情報「学校見学」をご覧ください。

指定校制は高等学校等で受け取ってください。
公募制は、学部 HP からダウンロードし、プリントアウトしてください
（詳しくは WEB 検索「日大生産公募制」でご確認ください）。
なお、出願書類の掲載時期は7月上旬を予定しております。
志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

指定校制（普通科／専門学科・総合学科） 専願タイプ	
要 旨	在学している高校が指定校になっているかどうか、まずは学校の進路指導の先生に相談してください。 指定校なら推薦基準（各学科によって異なる）をもとに、書類審査、小論文、面接によって合否が決定します。

日 程		募集人員		
出願期間	11月 1日(土)～11月 6日(木)	学科名	普通科	専門学科・総合学科
選考日	11月15日(土)	マネジメント工学科	15	3
		環境安全工学科	13	3
		創生デザイン学科	13	3
		機械工学科	22	7
		電気電子工学科	19	6
		土木工学科	19	6
		建築工学科	19	6
		応用分子化学科	18	5
		数理情報工学科	14	4
合格発表	12月 1日(月)			
試験場	本校（津田沼キャンパス）			
入学手続期間	12月 1日(月)～12月12日(金)			

※詳細は、募集要項を必ずご確認ください。

- 選考方法
- 書類審査（出身学校調査書等の評価）【配点100点】
※「全体の学習成績の状況」の値で評価します。
 - 小論文（600字以内で記述）【試験時間 60分／配点60点】
 - 面接【配点 40 点】
※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。

- 推薦基準
- 出身学校調査書の「学習成績の状況」の値を採用。
 - 推薦基準は志望学科によって異なる。

公 募 制 専願タイプ	
要 旨	本学部の志望学科での学業を強く希望する方や、将来、企業経営の道を志す強い意志のある方で、合格した場合に本学部への入学を確約できる方が受験できます。高等学校等の指定や「学習成績の状況」の値の基準はありません。

日 程		募集人員	
出願期間	11月20日(木)～11月27日(木)	マネジメント工学科 …… 5	土木工学科 …… 7
選考日	12月 6日(土)	環境安全工学科 …… 5	建築工学科 …… 6
		創生デザイン学科 …… 4	応用分子化学科 …… 6
		機械工学科 …… 6	数理情報工学科 …… 5
		電気電子工学科 …… 5	
合格発表	12月15日(月)		
試験場	本校（津田沼キャンパス）		
入学手続期間	12月15日(月)～12月22日(月)		

- 選考方法
- 書類審査（出身学校調査書等の評価）【配点100点】
※次の2項目の合計点を書類審査点とします。・「全体の学習成績の状況」の値：配点 50点・出身学校調査書等（「全体の学習成績の状況」を除く提出書類の各項目について総合的に評価）：配点 50点
 - 小論文（600字以内で記述）【試験時間 60分／配点100点】
 - 面接【配点100点】
※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。
※合格基準に達しない場合は、学科によっては合格者がいない場合があります。

- 推薦基準
- 次の①②いずれかの要件を満たし、かつ本学部（学科）を第一志望とし、合格した場合は本学部（学科）に入学することを確約できる者。（2025年3月卒業生も可）
 - ①本学部の志望学科での学業を強く希望する者
 - ②親族等が営む企業（生産工学部の専門領域に関連する産業を営む企業を対象とする）の経営者を目指す者、もしくは、将来、企業経営の道を志す強い意志のある者

学校推薦型選抜

指定校制

過去の小論文のテーマ

2024年度

20年後、
あなたが暮らしてみたいのは、
どのような「まち」ですか。
あなたが思い描く未来のまちでの暮らしについて、
自由に述べてください。

2025年度

現代において、
「人々の生活を豊かにするアイテム」は
何だと考えますか。
あなたが選ぶ3つのアイテムと
その理由を述べてください。

一般選抜・N全学統一方式

出願書類の入手方法

要 旨 全国 19 会場で試験を行います。3 教科の合計点で可否を判定します。

要 旨 4 会場で試験を行います。3 教科の合計点で可否を判定します。

一般選抜募集要項は準備が整い次第、HP に掲載します（10 月掲載予定）。詳細は日本大学 HP「入試情報」をご覧ください。

志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

第 1 期 日本大学が全学規模で実施しており、1 回の試験で複数の学部・学科を併願可能

| 日 程 |

出願期間	1月 5日(月)～1月22日(木)
試験日	2月 1日(日)
合格発表	2月13日(金)
試験場(予定)	札幌、仙台、郡山、つくば、佐野、高崎、千葉、東京、横浜、湘南、新潟、長野、三島、名古屋、大阪、広島、福岡、長崎、宮崎
入学手続締切	第 1 回:2月24日(火) 第 2 回:3月 11日(水)

| 募集人員 |

マネジメント工学科	……13	土木工学科	…………… 15
環境安全工学科	……………10	建築工学科	…………… 15
創生デザイン学科	……………10	応用分子化学科	…………… 15
機械工学科	……………18	数理情報工学科	…………… 13
電気電子工学科	……………16		

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。
※出願資格については、「2026 年度日本大学一般選抜募集要項」をご覧ください。

第 2 期 日本大学が全学規模で実施しており、1 回の試験で複数の学部・学科を併願可能

| 日 程 |

出願期間	1月 5日(月)～2月25日(水)
試験日	3月 4日(水)
合格発表	3月12日(木)
試験場(予定)	郡山、千葉、東京、湘南
入学手続締切	3月18日(水)

| 試験科目 |

P.19のN全学統一方式第 1 期の試験科目と同一

| 募集人員 |

マネジメント工学科	…… 3	土木工学科	…………… 3
環境安全工学科	…………… 2	建築工学科	…………… 3
創生デザイン学科	…………… 2	応用分子化学科	…………… 3
機械工学科	…………… 4	数理情報工学科	…………… 3
電気電子工学科	…………… 3		

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。
※出願資格については、「2026 年度日本大学一般選抜募集要項」をご覧ください。

令和8年度
N全学
統一方式の
変更点・ポイント

ポイント 01

生産工学部で可否判定に使用できる教科・科目が、9 学科全てで共通になりました。これにより、生産工学部内の複数学科併願や、他学部との併願がしやすくなりました。

ポイント 02

全ての学科で、「理科」との選択で「国語」も受験することができるようになりました。これにより、文系・理系問わずチャレンジしやすくなっています。

ポイント 03

A 個別方式と N 全学統一方式において、同一学部同一学科（コース）を同時出願した場合、A 個別方式の入学検定料のみで出願することができます。

昨年度までは N 全学統一方式第 1 期だけが対象でしたが、令和 8 年度入学者選抜からは、N 全学統一方式第 2 期も対象になるため、A 個別方式の 1 出願分の入学検定料で、N 全学統一方式第 1 期・第 2 期と合わせて最大 3 回の試験を受験できます。

例) 生産工学機械工学科において、
A 個別方式第 1 期と N 全学統一方式
第 1 期・第 2 期を同時出願した場合
A 個別方式第 1 期 : 35,000 円
N 全学統一方式第 1 期 : 18,000 円→ 0 円
N 全学統一方式第 2 期 : 18,000 円→ 0 円

■全学科

教科	科目	配点
数学① 数学②	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A（図形の性質、場合の数と確率）、数学 B（数列）、数学 C（ベクトル）」、「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学 A（図形の性質、場合の数と確率）、数学 B（数列）、数学 C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）」のうちから 1 科目選択	100点
国語 理科	「現代の国語、言語文化（漢文を除く）」、「物理基礎、物理」、「化学基礎、化学」、「生物基礎、生物」のうちから 1 科目選択	100点
外国語	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ」	100点

※ 国語と数学②の組み合わせは、同じ時間帯での試験のため選択できません。
※各学科ともに合計 300 点満点とします。
※全科目標準化得点に換算し可否判定に使用します。
※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を可否判定に使用します。
ただし、医学部を併願していて、「理科」を可否判定に使用する場合は、第 1 解答科目のみを可否判定に使用します。

一般選抜・A個別方式

出願書類の入手方法

要 旨

本校（津田沼キャンパス）をはじめ、全国 15 会場で試験を行います。3 教科の合計点で合否を判定します。

要 旨

本校（津田沼キャンパス）をはじめ、全国 15 会場で試験を行います。受験した3教科のうち、高得点の2教科を合否の判定に使用します。

一般選抜募集要項は準備が整い次第、HP に掲載します（10月掲載予定）。詳細は日本大学 HP「入試情報」をご覧ください。

志望学科のアドミSSION・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

第 1 期 勉強意欲とチャレンジ精神旺盛な学生を選抜、全学科併願可能

日 程

出願期間	1月 5日(月)～1月22日(木)
試験日	2月 2日(月)
合格発表	2月13日(金)
試験場	札幌、仙台、水戸、高崎、大宮、津田沼 (本校)、東京、横浜、新潟、長野、静岡、 名古屋、大阪、広島、福岡(全国 15 会場)
入学手続締切	第 1 回:2月24日(火) 第 2 回:3月 11日(水)

試験科目

■全学科

教 科	科 目	配 点	試験時間
数 学	「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B(数列)、数学C(ベクトル)」, 「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)」のうちから 1 科目選択	100点	60分
国 語 理 科	「現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)」, 「物理基礎、物理」、 「化学基礎、化学」、 「生物基礎、生物」のうちから1科目選択	100点	60分
外国語	「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ」または、右図の英語外部試験の得点を換算して利用する	100点	60分

※各学科ともに合計300点満点とします。

※選択科目間において平均点に 15 点以上の差が生じた場合は、標準化得点を使用します。ただし、受験者数が100人未満の科目は標準化の対象としません。

※第1・2期において、外部の英語資格・検定試験のスコアを右の換算基準により外国語の得点として利用することができる。スコアを提出した場合は本学部の外国語の試験を受験する必要は無いが、本学部の外国語の試験を受験した場合は、高得点の方を合否判定に使用する。

募集人員

マネジメント工学科……25	土木工学科……………28
環境安全工学科…………13	建築工学科……………27
創生デザイン学科………19	応用分子化学科…………26
機械工学科……………29	数理情報工学科…………25
電気電子工学科…………28	

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。

※出願資格については、「2026 年度日本大学一般選抜募集要項」をご覧ください。

■英語外部試験

英語資格・検定試験	得点換算		
	100 点	95 点	90 点
実用英語技能検定 CSEスコア (CSE2.0)	2,304 以上	2,142 以上	1,980 以上
TEAP (R/L + W/S)	309 以上	267 以上	225 以上
GTEC	1,180 以上	1,055 以上	930 以上
IELTS™	5.5 以上	5.0 以上	4.5 以上
TOEFL iBT®	72 以上	57 以上	42 以上

- ・ いずれも4技能合計のスコア。異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。複数回受験した場合でも各技能の最高点の合算は行いません。
- ・ 実用英語技能検定については2級以上を受験し、4技能すべてのスコアを取得していること。(合格・不合格は問いません。)
- ・ IELTS™ は Academic Module のオーバーオール・バンド・スコアを用います。
- ・ TOEFL® PBTおよび TOEFL® ITP のスコアは利用することができません。
- ・ 各資格・検定試験実施団体の定めるスコアの有効期限が出願締切日以後のものに限ります。

第 2 期 高得点の2教科を合否判定に採用、全学科併願可能

日 程

出願期間	1月 5日(月)～1月30日(金)
試験日	2月 9日(月)
合格発表	2月18日(水)
試験場	札幌、仙台、水戸、高崎、大宮、津田沼 (本校)、東京、横浜、新潟、長野、静岡、 名古屋、大阪、広島、福岡(全国 15会場)
入学手続締切	第 1 回:2月27日(金) 第 2 回:3月 11日(水)

試験科目

■全学科

P.21のA個別方式第1期の試験科目と同一

※第2期は、3教科を必ず受験し、そのうち高得点の2教科を合否判定に使用します。
(合計 200点満点)未受験の教科・科目がある場合、合否判定の対象としません。
※第2期では得点の標準化は行わず、素点で評価します。

試験科目

■英語外部試験

P.21のA個別方式第1期の試験科目と同一

令和8年度
A個別方式の
変更点・ポイント

ポイント 01

受験教科・選択科目が、全学科で共通になりました。またこれにより、1回の試験で最大9学科を併願することができるようになりました。更に全ての学科で、「理科」との選択で「国語」も受験することができるようになりました。これにより、文系・理系問わずチャレンジしやすくなっています。

ポイント 02

同一試験日で複数学科に併願した場合、入学検定料の割引を受けることができます。(1学科目は 35,000 円、2学科目は 10,000 円、3学科目以降は1学科につき 5,000 円。詳細は「2026 年度日本大学一般選抜募集要項」をご覧ください。)

ポイント 03

「外国語」において、外部の英語資格・検定試験のスコアを使用できるようになりました。基準を満たすスコアを提出した場合は、外国語の試験を受験する必要はありません。(スコアを提出し、更に外国語の試験を受験した場合は、高得点の方を合否判定に使用します。)

一般選抜・C共通テスト利用方式

出願書類の入手方法

要 旨 大学入学共通テストの点数を採用します。共通テストの受験科目の選び方次第で複数の学科を併願できます。共通テスト以外に個別学力検査は行わないため、負担が少なくて済みます。

第 1 期

日 程

出願期間	1月 5日(月)～1月16日(金)
試験日	1月17日(土)・1月18日(日)
合格発表	2月16日(月)
試験場	大学入試センターが指定する試験場
入学手続締切	第 1 回 2月27日(金) 第 2 回 3月 11日(水)

試験科目

■全学科		
教科	科 目	配 点
数 学	「数学I」,「数学I, 数学A」,「数学II, 数学B, 数学C」のうちから1科目選択	100点
国 語 地理歴史 公 民 理 科 情 報	「国語(近代以降の文章)」,「歴史総合, 日本史探究」,「歴史総合, 世界史探究」,「地理総合, 地理探究」,「公共, 倫理」,「公共, 政治・経済」,「地理総合 / 歴史総合 / 公共(いずれか2出題範囲を選択解答)」,「物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎(いずれか2出題範囲を選択解答)」,「物理」,「化学」,「生物」,「地学」,「情報I」のうちから1科目選択	100点
外国語	「英語」	100点

※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。ただし、「地理歴史, 公民」「理科」を合否判定に使用する場合で2科目受験した場合は、それぞれの第1解答科目を合否判定に使用します。
※「英語」については、大学入学共通テストの配点をリーディング80点、リスニング20点に換算します。
※「国語(近代以降の文章)」については、大学入学共通テストの配点を100点に換算します。

募集人員

マネジメント工学科	15	土木工学科	15
環境安全工学科	8	建築工学科	16
創生デザイン学科	10	応用分子化学科	16
機械工学科	18	数理情報工学科	13
電気電子工学科	16		

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。

※出願資格については、「2026年度日本大学一般選抜募集要項」をご覧ください。

選考のポイント

●共通テストの高得点の3科目のみで合否を判定。

判定に必要な科目から3科目以上受験した場合には、高得点の科目を合否判定に使用します。なお、未受験の教科・科目がある場合、合否判定の対象になりません。

●個別学力検査は行いません。

共通テスト以外に個別学力検査は行わないため、負担も少なくて済みます。

●複数学科併願も可能です。

全学科で共通の指定教科・科目のため、複数学科の併願が可能です。併願する場合、それぞれに入学検定料が必要になります。

第 2 期

日 程

出願期間	1月 5日(月)～3月 2日(月)
試験日	1月17日(土)・1月18日(日)
合格発表	3月16日(月)
試験場	大学入試センターが指定する試験場
入学手続締切	3月25日(水)

試験科目

P.23のC共通テスト利用方式第1期の試験科目と同一

出願書類の入手方法

一般選抜募集要項は準備が整い次第、HPに掲載します(10月掲載予定)。詳細は日本大学 HP「入試情報」をご覧ください。

志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで出願書類を提出してください。

募集人員

マネジメント工学科	2	土木工学科	2
環境安全工学科	2	建築工学科	2
創生デザイン学科	2	応用分子化学科	2
機械工学科	2	数理情報工学科	2
電気電子工学科	2		

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。

※出願資格については、「2026年度日本大学一般選抜募集要項」をご覧ください。

一般選抜

Q&A

Q 一般選抜の解答はマークシート方式ですか？

A マークシート方式を採用しています。試験当日はHBの鉛筆とプラスチック消しゴムを必ず持参してください。

Q 一般選抜は複数受験できますか？

A N方式第1期・第2期、A方式第1期・第2期、C方式第1期・第2期ともすべて受験することが可能です。

2025年度
生産工学部

入試概況

| 一般選抜 |

		募集	志願者数		受験者数 (A)		合格者数 (B)		競争率	2024年度	総点	合格者最低点	
		人員	合計	うち女子	合計	うち女子	合計	うち女子	(A/B)	競争率		2025年度	2024年度
N全学 統一方式 第1期	マネジメント工学科	16	122	31	119	31	95	28	1.3倍	1.1倍	300	118.52	103.90
	環境安全工学科	12	74	23	71	21	67	20	1.1倍	1.1倍	300	103.16	103.89
	創生デザイン学科	12	133	60	123	54	51	27	2.4倍	1.3倍	300	135.75	113.36
	機 械 工 学 科	18	263	24	247	23	190	20	1.3倍	1.1倍	300	115.43	103.41
	電気電子工学科	16	211	24	201	22	165	16	1.2倍	1.1倍	300	109.81	101.86
	土 木 工 学 科	18	147	21	144	20	137	20	1.1倍	1.1倍	300	103.16	106.90
	建 築 工 学 科	18	259	76	244	70	117	33	2.1倍	1.4倍	300	130.16	120.08
	応用分子化学科	16	181	72	175	70	166	66	1.1倍	1.1倍	300	104.91	104.98
	数理情報工学科	14	247	36	235	35	92	12	2.6倍	1.7倍	300	140.00	128.51
	合 計	140	1637	367	1559	346	1080	242	—	—			
N全学 統一方式 第2期	マネジメント工学科	3	38	4	34	2	3	0	11.3倍	1.9倍	300	160.86	124.02
	環境安全工学科	2	55	7	47	6	34	5	1.4倍	1.1倍	300	114.35	90.34
	創生デザイン学科	2	50	12	45	11	3	1	15.0倍	2.6倍	300	151.43	131.77
	機 械 工 学 科	4	80	2	69	1	4	0	17.3倍	1.6倍	300	155.75	118.53
	電気電子工学科	3	67	5	60	4	3	0	20.0倍	2.2倍	300	151.02	126.33
	土 木 工 学 科	4	41	5	37	5	35	5	1.1倍	1.1倍	300	103.99	106.78
	建 築 工 学 科	4	58	15	50	14	4	0	12.5倍	10.3倍	300	153.32	152.44
	応用分子化学科	3	53	25	47	23	3	1	15.7倍	1.1倍	300	156.18	101.19
	数理情報工学科	3	68	6	63	5	3	0	21.0倍	4.1倍	300	161.30	150.36
	合 計	28	510	81	452	71	92	12	—	—			
A個別方式 第1期	マネジメント工学科	33	76	11	72	11	61	11	1.2倍	1.1倍	300	113	82
	環境安全工学科	23	36	8	33	7	31	7	1.1倍	1.1倍	300	92	81
	創生デザイン学科	23	128	53	120	50	48	23	2.5倍	1.3倍	300	178	127
	機 械 工 学 科	36	186	8	179	8	143	6	1.3倍	1.1倍	300	100	97
	電気電子工学科	33	146	8	144	8	115	6	1.3倍	1.1倍	300	104	83
	土 木 工 学 科	34	54	3	53	3	50	3	1.1倍	1.1倍	300	77	79
	建 築 工 学 科	36	180	50	172	45	80	22	2.2倍	1.5倍	300	160	131
	応用分子化学科	33	132	40	128	39	121	36	1.1倍	1.1倍	300	93	83
	数理情報工学科	29	212	20	203	19	80	11	2.6倍	1.8倍	300	168	140
	合 計	280	1150	201	1104	190	729	125	—	—			
A個別方式 第2期	マネジメント工学科	19	80	16	64	13	48	12	1.3倍	1.1倍	200	86	67
	環境安全工学科	13	31	6	23	5	21	4	1.1倍	1.1倍	200	71	64
	創生デザイン学科	13	101	43	72	32	28	16	2.6倍	1.5倍	200	117	104
	機 械 工 学 科	21	162	13	124	10	106	10	1.2倍	1.3倍	200	66	89
	電気電子工学科	19	121	11	88	8	76	6	1.2倍	1.1倍	200	70	71
	土 木 工 学 科	21	71	6	51	4	48	4	1.1倍	1.1倍	200	53	65
	建 築 工 学 科	21	145	44	110	31	69	21	1.6倍	1.8倍	200	101	115
	応用分子化学科	19	91	34	56	22	53	21	1.1倍	1.1倍	200	66	62
	数理情報工学科	17	143	18	109	12	45	4	2.4倍	2.4倍	200	112	121
	合 計	163	945	191	697	137	494	98	—	—			
C共通テスト 利用方式 第1期	マネジメント工学科	18	157	47	156	47	133	42	1.2倍	1.1倍	300	公表せず	
	環境安全工学科	13	90	20	88	20	82	20	1.1倍	1.1倍	300		
	創生デザイン学科	13	221	112	221	112	100	57	2.2倍	1.2倍	300		
	機 械 工 学 科	20	402	26	395	26	316	22	1.3倍	1.1倍	300		
	電気電子工学科	18	297	27	294	26	244	23	1.2倍	1.1倍	300		
	土 木 工 学 科	20	178	27	177	27	168	26	1.1倍	1.1倍	300		
	建 築 工 学 科	20	426	130	426	130	205	79	2.1倍	1.4倍	300		
	応用分子化学科	18	290	102	285	100	266	96	1.1倍	1.1倍	300		
	数理情報工学科	15	454	60	451	60	174	22	2.6倍	1.4倍	300		
	合 計	155	2515	551	2493	548	1688	387	—	—			
C共通テスト 利用方式 第2期	マネジメント工学科	2	34	7	34	7	2	0	17.0倍	未実施	公表せず	未実施	
	環境安全工学科	2	17	2	17	2	2	1	8.5倍				
	創生デザイン学科	2	19	4	19	4	2	1	9.5倍				
	機 械 工 学 科	2	25	2	25	2	2	0	12.5倍				
	電気電子工学科	2	28	5	28	5	2	1	14.0倍				
	土 木 工 学 科	2	19	2	19	2	2	0	9.5倍				
	建 築 工 学 科	2	22	5	22	5	2	1	11.0倍				
	応用分子化学科	2	36	15	35	15	2	0	17.5倍				
	数理情報工学科	2	33	4	32	4	2	0	16.0倍				
	合 計	18	233	46	231	46	18	4	—				
総 計		784	6,990	1,437	6,536	1,338	4,101	868					

※N方式第1期・第2期では全科目を標準化得点により算出。

| 最近4年間の現役比率(一般選抜) |

現浪の別	志 願 者				合 格 者			
	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
現 役	6,934	6,300	4,911	5,983	4,043	3,859	3,806	3,511
現役比率	79.7%	82.6%	83.7%	85.6%	80.1%	82.9%	84.5%	85.6%
浪人・他	1,762	1,331	953	1,007	1,005	799	663	590
1浪	1,489	1,106	729	780	879	662	551	475
2浪	205	141	164	117	96	89	101	69
3浪以上他	68	83	60	110	30	47	11	46
合 計	8,696	7,630	5,864	6,990	5,048	4,657	4,502	4,101

※他：高等学校卒業程度認定試験、高専卒、在外校卒者等を含む。

| 総合型選抜 |

		募集 人員	志願者数		受験者数 (A)		合格者数 (B)		競争率	2024年度
			合計	うち女子	合計	うち女子	合計	うち女子	(A/B)	競争率
第1期	マネジメント工学科	16	19	4	18	4	17	4	1.1倍	1.0倍
	環境安全工学科	15	8	0	8	0	8	0	1.0倍	1.0倍
	創生デザイン学科	15	27	10	26	10	22	10	1.2倍	1.3倍
	機械工学科	20	14	0	13	0	13	0	1.0倍	1.1倍
	電気電子工学科	16	8	1	8	1	8	1	1.0倍	1.1倍
	土木工学科	22	14	2	12	1	12	1	1.0倍	1.1倍
	建築工学科	20	30	4	30	4	28	4	1.1倍	1.7倍
	応用分子化学科	16	3	0	3	0	3	0	1.0倍	1.0倍
	数理情報工学科	15	26	0	23	0	16	0	1.4倍	1.1倍
	合 計	155	149	21	141	20	127	20	—	—
第2期	マネジメント工学科	全体で 18	8	1	7	1	5	1	1.4倍	1.0倍
	環境安全工学科		1	0	1	0	1	0	1.0倍	—
	創生デザイン学科		7	3	7	3	7	3	1.0倍	1.0倍
	機械工学科		3	0	3	0	2	0	1.5倍	—
	電気電子工学科		0	0	0	0	0	0	—	1.0倍
	土木工学科		7	0	7	0	7	0	1.0倍	1.0倍
	建築工学科		5	1	5	1	4	1	1.3倍	1.4倍
	応用分子化学科		2	0	2	0	2	0	1.0倍	—
	数理情報工学科		9	1	8	1	3	0	2.7倍	1.5倍
	合 計	18	42	6	40	6	31	5	—	—

| 学校推薦型選抜 指定校制 |

		募集 人員	志願者数		受験者数(A)		合格者数(B)		競争率 (A/B)	2024年度 競争率
			合計	うち女子	合計	うち女子	合計	うち女子		
普通科	マネジメント工学科	15	33	5	33	5	33	5	1.0倍	1.0倍
	環境安全工学科	13	24	7	24	7	24	7	1.0倍	1.0倍
	創生デザイン学科	13	26	16	26	16	26	16	1.0倍	1.0倍
	機 械 工 学 科	22	29	2	29	2	29	2	1.0倍	1.0倍
	電気電子工学科	19	28	1	28	1	28	1	1.0倍	1.0倍
	土 木 工 学 科	19	31	1	31	1	31	1	1.0倍	1.0倍
	建 築 工 学 科	19	34	12	34	12	34	12	1.0倍	1.0倍
	応用分子化学科	18	13	3	13	3	13	3	1.0倍	1.0倍
	数理情報工学科	14	41	8	41	8	41	8	1.0倍	1.0倍
	合 計	152	259	55	259	55	259	55	—	—
専門学科 総合学科	マネジメント工学科	3	5	1	5	1	5	1	1.0倍	1.0倍
	環境安全工学科	3	5	0	5	0	5	0	1.0倍	1.0倍
	創生デザイン学科	3	6	1	6	1	6	1	1.0倍	1.0倍
	機 械 工 学 科	7	11	2	11	2	11	2	1.0倍	1.0倍
	電気電子工学科	6	16	1	16	1	16	1	1.0倍	1.0倍
	土 木 工 学 科	6	9	0	9	0	9	0	1.0倍	1.0倍
	建 築 工 学 科	6	10	1	10	1	10	1	1.0倍	1.0倍
	応用分子化学科	5	3	0	3	0	3	0	1.0倍	1.0倍
	数理情報工学科	4	7	0	7	0	7	0	1.0倍	1.0倍
	合 計	43	72	6	72	6	72	6	—	—
総 計		195	331	61	331	61	331	61		

生産工学部入試データ

■一般選抜(N方式)試験会場別志願者数

地区	札幌	仙台	郡山	つくば	佐野	高崎	千葉	東京	八王子	横浜	湘南	新潟	長野	三島	名古屋	大阪	広島	福岡	長崎	宮崎	合計
第1期	6	16	12	112	38	24	525	579	28	50	14	14	40	43	20	15	15	12	27	47	1,637
第2期	—	—	10	—	—	—	125	353	—	—	22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	510

■一般選抜(A方式)試験会場別志願者数

地区	札幌	仙台	水戸	高崎	大宮	津田沼	東京	横浜	新潟	長野	静岡	名古屋	大阪	広島	福岡	合計
第1期	1	16	42	28	145	409	362	65	15	10	19	16	5	10	7	1,150
第2期	3	11	27	20	96	351	308	59	9	8	11	10	14	9	9	945

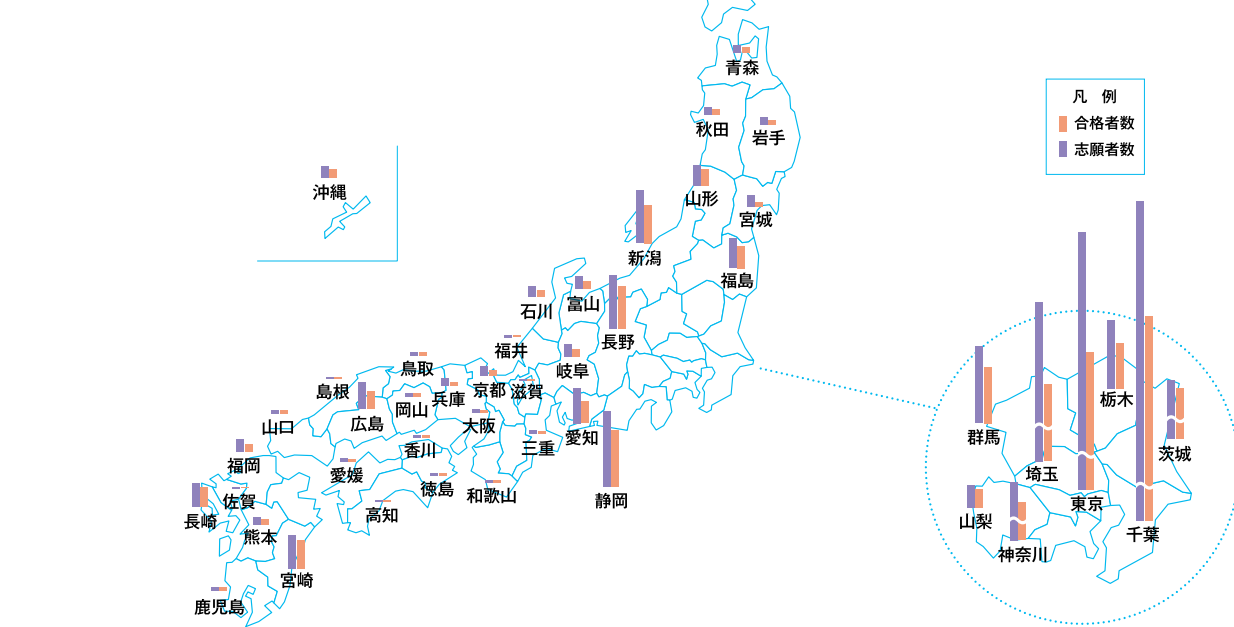
■一般選抜(全方式)合格者(12名以上)出身高校一覧 (単位：名)

高等学校名	合格者数	高等学校名	合格者数
成立学園	55	千葉商科大学付属	23
栄北	44	東京学館浦安	23
幕張総合	42	駒込	22
長生	36	大宮開成	21
千葉西	35	昭和学院	21
志学館高等部	35	墨田川	21
安田学園	34	佐原	21
叡明	31	春日部共栄	20
開智	31	国分	20
鎌ヶ谷	31	柏（県立）	19
柏南	31	柏中央	19
成田	31	敬愛学園	19
検見川	30	土浦第二	18
木更津	29	蕨	18
浦和麗明	27	千葉北	18
津田沼	27	安房	18
千葉明德	27	千葉（市立）	18
国府台	26	江戸川学園取手	17
八千代松陰	26	科学技術	17
桜丘	26	新宿山吹	17
牛久栄進	25	淑徳巣鴨	17
千葉南	25	城西大学付属川越	16
船橋芝山	25	八千代	16
京華	25	修徳	16
日本工業大学駒場	25	真岡	15
成東	23	越谷北	15

※日本大学付属高校等を除く

高等学校名	合格者数
越谷南	15
葉園台	15
佐倉	15
君津	15
柏の葉	15
芝浦工業大学柏	15
船橋東	14
千葉英和	14
市原中央	14
流通経済大学付属柏	14
東京工業大学附属科学技術	14
上野	14
東	14
多摩大学目黒	14
伊奈学園総合	13
実昶	13
東葉	13
麗澤	13
専修大学松戸	13
本所	13
川口北	12
昌平	12
松戸国際	12
磯辺	12
駒場学園	12
実践学園	12

■都道府県別 志願者・合格者数（全入試）



都道府県名	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県
志願者数	25	17	13	22	17	41	59	445	131	156	1032	2658	2154	472	115	25
合格者数	15	11	7	10	14	36	44	309	86	110	637	1636	1186	282	74	16

都道府県名	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県
志願者数	22	8	44	116	26	143	72	6	8	19	23	14	5	4	5	3
合格者数	13	4	36	81	17	110	43	4	6	9	7	7	3	3	5	2

都道府県名	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	総 計	
志願者数	54	15	3	8	9	2	25	1	48	7	65	9	6	8,152	
合格者数	31	12	1	7	8	2	15	0	39	5	57	7	5	5,012	

※海外等は除く

■女子志願者数(全入試)の7年間の推移

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
志願者数	1,806	1,661	1,822	1,654	1,560	1,431	1,288	1,647
志願比率	17.0%	16.6%	15.3%	16.7%	15.9%	16.4%	18.5%	20.2%
入学者数	275	262	267	258	254	250	280	353

■学科別女子の入学者数の推移

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
マネジメント工学科	27	23	25	23	26	29	22	38
環境安全工学科	18	21	18	19	17	15	17	33
創生デザイン学科	62	54	43	47	49	62	72	77
機械工学科	15	11	10	8	4	8	10	18
電気電子工学科	8	12	13	10	7	6	17	20
土木工学科	29	10	14	23	21	14	12	17
建築工学科	52	69	64	64	57	55	66	60
応用分子化学科	50	47	50	40	53	42	35	69
数理情報工学科	14	15	30	24	20	19	29	21
合 計	275	262	267	258	254	250	280	353

2025年度

入学者納入金

入学金	授業料	施設設備資金	実験実習料		初年度納入金額
260,000	●1～4 年次 ②各 1,100,000	●1～4 年次 ②各 220,000	●1 年次 ●2 年次 ●3・4 年次	② ② ②	80,000 90,000 各 100,000

※金額の単位は円。※入学金は入学初年度のみ納入していただきます。※○印の中の数字は分割回数です。
※上記の他に、各年度で維持会費 30,000 円及び校友会費（準会員）10,000 円の納入、卒業年度の後期に校友会費（正会員）初年度分 10,000 円の納入をお願いしております。

奨学金制度

「奨学金制度」は、学生生活を充実させるために経済的なサポートをする制度です。向学心があるにもかかわらず、経済的な理由により修学が困難な者や学業成績が優秀な者に勉学奨励のため奨学金が給付されます。奨学金制度には、日本大学の全学部を対象とするものと、生産工学部独自のものがあります。また、学外には日本学生支援機構や地方公共団体・民間育英団体などの奨学金制度もあります。

奨学金の名称	対 象	選考基準	奨学金額			種別	人数	
古田奨学金 （日本大学）	大学院学生	学業成績・人物・健康	20 万円			給付	1 名	
ロバート・F・ケネディ 奨学金（日本大学）	大学院学生	学業成績・人物・健康	20 万円			給付	1 名	
オリジナル設計奨学金 （日本大学）	理工・生産工・工 の学部学生	学業成績・人物・国家 公務員採用総合職試 験の受験を志す者	20 万円			給付	2 名	
日本大学創立 100 周年 記念 外国人留学生 奨学金（日本大学）	外国人留学生のみ 大学院学生 学部学生 短期大学学部学生	学業成績・人物	授業料 1 年分相当額の半額			給付	4 名	
日本大学創立 130 周年 記念奨学金（日本大学）	学部学生	学業成績・家計・人物	30 万円			給付	第二種13名	
第一種奨学金 （生産工学部）	大学院学生 学部学生	学業成績・人物	50 万円			給付	9 名	
第二種奨学金 （生産工学部）	大学院学生 学部学生	学業成績・家計・人物	30 万円			給付	1 名	
第三種奨学金 （生産工学部）	外国人留学生のみ 大学院学生 学部学生	学業成績・人物	50 万円			給付	2 名	
校友会奨学金 （生産工学部）	大学院学生 学部学生	学業成績・家計・人物	30 万・20 万・10 万より			給付	0 名	
日本学生支援機構 奨学金	大学院学生 学部学生	学業成績・家計・人物	大学院	博士前期 課程	第一種	5 万 / 月または 8.8 万 / 月	貸与 （無利子）	93 名
					第二種	5・8・10・13・15 万 / 月	貸与 （有利子）	13 名
				博士前期 課程	第一種	8 万 / 月または 12.2 万 / 月	貸与 （無利子）	1 名
					第二種	5・8・10・13・15 万 / 月	貸与 （有利子）	0 名
	学部		第一種	自宅通学 2・3・4 万 / 月 または 5.4 万 / 月 自宅外通学 2・3・4・5 万 / 月 または 6.4 万 / 月		貸与 （無利子）	714 名	
				第二種	2・3・4・5・6・7・8・9・ 10・11・12 万 / 月		貸与 （有利子）	1,274 名
			給付型	自宅通学者		【第Ⅰ区分】 38,300 円 【第Ⅱ区分】 25,600 円 【第Ⅲ区分】 12,800 円 【第Ⅳ区分】 9,600 円	給付	602 名
				自宅外通学者		【第Ⅰ区分】 75,800 円 【第Ⅱ区分】 50,600 円 【第Ⅲ区分】 25,300 円 【第Ⅳ区分】 19,000 円		

※人数等は 2024 年度実績です。ただし、応募資格や金額等について変更になる場合があります。

特待生

生産工学部に在学する学生（1 年次生を除く）のうち、学業成績が優秀で、品行方正な者を選考し、日本大学特待生(以下「特待生」という)とします。特待生は、甲種及び乙種とし、次の奨学金を給付します。

甲種 授業料1年分相当額の半額及び図書費 12万円

乙種 授業料1年分相当額の半額

学年	甲種	乙種	計
2 年生	0 名	8 名	8 名
3 年生	0 名	8 名	8 名
4 年生	5 名	9 名	14 名
計	5 名	25 名	30 名

※人数は 2024 年度の表彰者数（実績）です。

2024年度の就職状況について

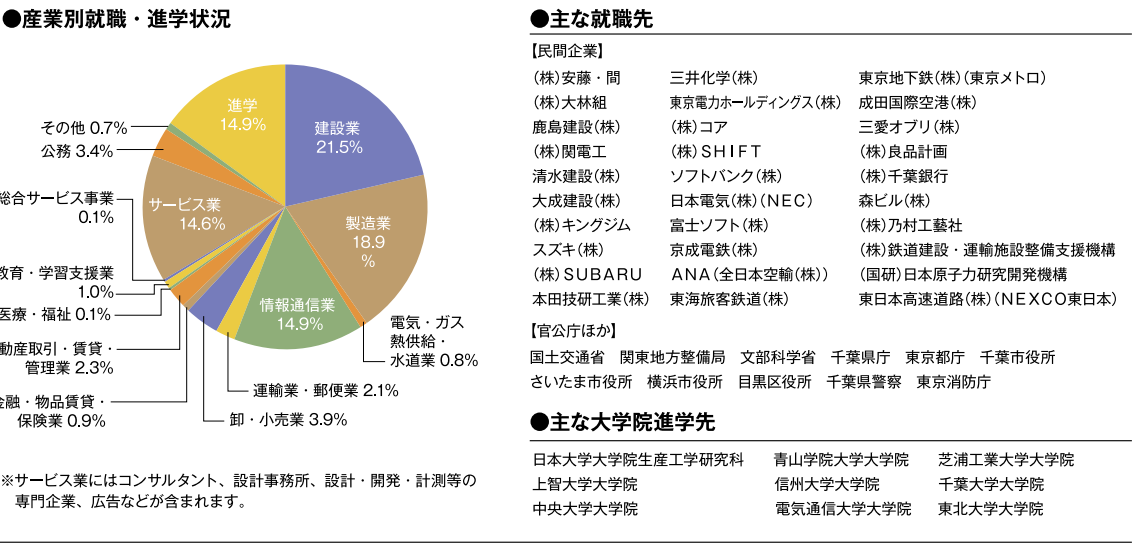
問われる社会人基礎力

現在、多くの企業は従来の書類選考、筆記試験、面接だけでなく、エントリーシートや適性検査、グループディスカッションといった多様な方法で学生の資質を見ています。理系の場合、専攻の知識や研究はもちろん、社会人として働くために必要な人間性も問われます。専攻の知識や学業だけではなく、「社会人基礎力」と呼ばれる、前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働くといった点も含めて総合的に判断されます。目的意識を持って有意義な学生生活を送ること。「これをやった」と胸を張って言えること。これが納得のいく就職活動を送れるかの決め手となります。

生産工学部の取り組み

生産工学部では、就職指導委員会や就職指導課が連携し、学生が希望する就職を実現できるように万全の支援体制を整えています。毎年、3年生を中心とした1,500名余りの学生が、インターンシップを通じて企業の状況を把握し、就職に対する意識を高めています。学部の企業研究会では多くの学生が参加し、採用意欲の高い優良企業約400社の人事担当者と直接面談を行い、高いマッチング効果を上げています。

卒業後の進路



主な就職支援行事

2025年度に開催を予定している就職関係の行事は以下のとおりです。このほか、学科ごとに、業界研究会、講演会などを開催しています。

●学科就職ガイダンス [3年生9月]

就職活動の流れや、これから問われてくこと、企業の採用動向など、就職活動を始めににあたって必要なことを学びます。また、各学科の特色に合った業界・企業研究を行うことで就職活動に対する意識を高めていきます。

●就職対策講座

3年生から本格的に始まる就職活動の対策として、各種講座・ガイダンスを開催します。以下の内容は全体の一部であり、面接・エントリーシート対策はもちろん、自己分析や業界研究、就職に役立つ資格取得のための講座など多くの講座・ガイダンスを開催予定です。

【就活準備スタートアップガイダンス】 3年生4月

就職活動の第一歩として、就職活動の進め方やスケジュール、生産実習とインターンシップの違いや就職活動の注意点などについて解説します。

【自己分析ガイダンス】 3年生5～6月

自己分析の必要性や手順を学び、その結果をどのように「自己PR」や「志望動機」に結び付けていくかを学びます。

【業界研究ガイダンス】 3年生5～6月

就職活動で採用選考を受ける業界・企業の探し方やその業界の特徴、仕事内容などについて説明します。

【エントリーシート対策講座】 3年生10月

企業の採用選考でほとんどの場合提出を求められるエントリーシート（ES）とは何か、ESの書き方や設問ごとの対策を行います。また、企業の採用担当者がESのどこを評価しているのかなど、通過するES、落ちるESの違いなどについても解説します。

【筆記試験準備講座】 3年生10月

採用選考で使用される SPI 3等の筆記試験について、筆記試験の種類や出題内容、対策方法を解説するほか、模擬問題の実践などを行います。

【面接対策講座】 3年生11月

どの企業でも必ず行われる面接。面接を受ける際の姿勢や服装などの基本的なマナーや熱意を含めその人の総合的な人間力が問われます。企業がどのような視点で学生を評価しているのか、面接対策について解説します。

●ITパスポート試験対策講座

ITを活用するすべての社会人・これから社会人となる学生が備えておくべきITに関する基礎的な知識の獲得を支援するため、ITパスポート試験の対策講座を実施します。現代の企業においてITに関する知識は必須であり、ITパスポートを取得することで企業の採用選考において一定の評価が期待できます。対象は全学年のため、低学年から受講することが可能です。

●TOEIC対策講座

グローバル化の進展に伴い、英語力は現代では必須のスキルといっても過言ではありません。社会で働く上で最低限の英語力を身につけるため、TOEICスコアの向上を支援する対策講座を実施します。

対象は全学年のため、低学年から受講することが可能です。

●公務員試験対策講座

主に技術系の公務員を目指す学生を対象に筆記試験及び面接対策の講座を開催します。低年次からの受講も可能で、受講料は無料です（テキスト代・模擬試験受験料のみ自己負担）。

●生産工学部企業研究会 [3年生11月]

1日約100社の企業が3日間、生産工学部の学生を採用するために説明会を実施します。興味のある企業のブースで採用担当者から会社説明を受けることができます。採用担当者と直接話をするのは緊張すると思いますが、参加企業の生産工学部の学生に対する採用意欲が高いため、積極的に活用すれば内定獲得の近道になります。これまで多くの学生が企業研究会に参加した企業に就職しています。

●日本大学合同企業研究会・就職セミナー [3年生3月上旬]

日本大学全体で行う就職セミナーです。例年、東京・有楽町の東京国際フォーラムにて250社以上の企業が参加して開催されます。

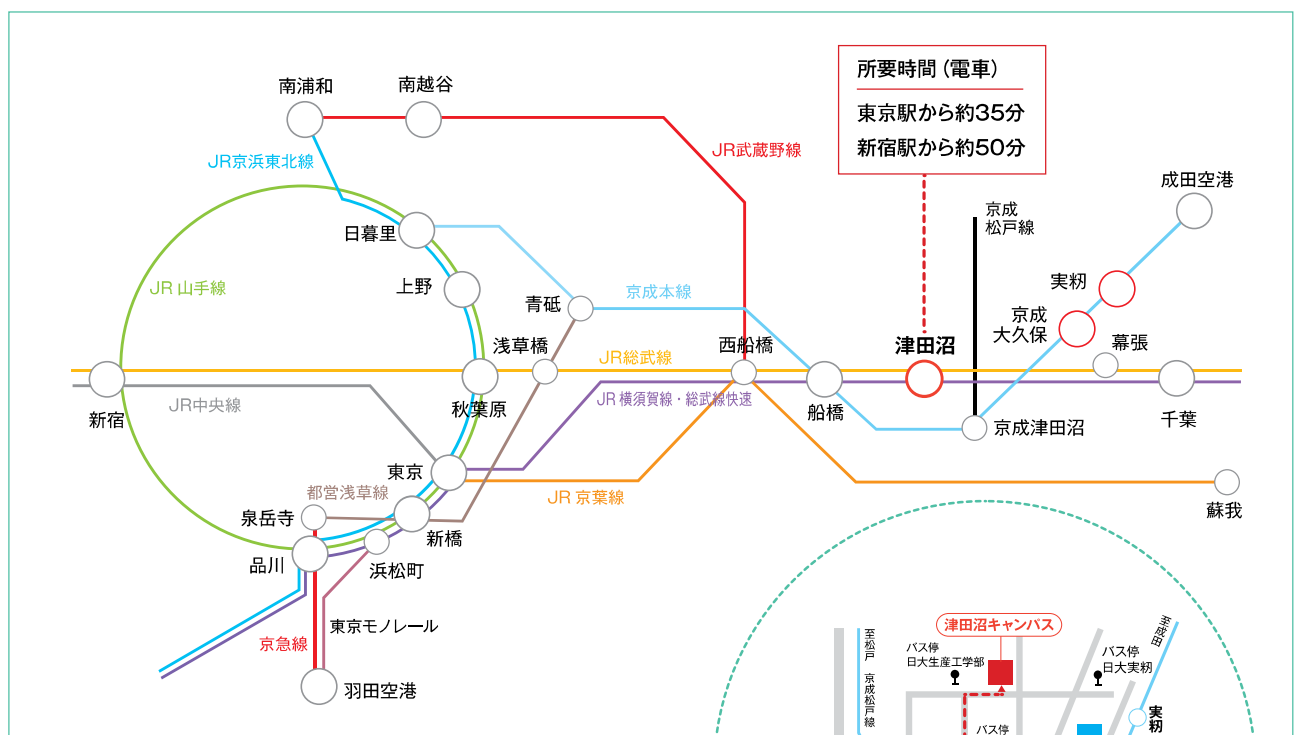
オープンキャンパス開催日程

7/13
sun

8/3
sun

2026
3/20
fri

アクセスマップ



NIT Nihon University
Industrial
Technology